

近畿大学奈良病院 第158回治験審査委員会議事録

日時：令和4年10月24日(月曜日)17:30~17:38

場所：1階 大会議室 開催

出席：花本仁(※)、増田政章(※)、福岡正博(※)、石塚理香(※)、泉本修一(※)、大磯直毅(※)、明石雄策(※)、若狭朋子(※)、赤尾幸恵(※)、家永宗昭(※)、川田和延(※)、元吉真弓(※)、島谷悠里(※)

(※)遠隔会議システムにて参加

議事進行：花本仁委員長

審議事項

<継続中の治験に関する審議>

1. 治験：アストラゼネカ株式会社の依頼による「コントロール不良な喘息を有する成人及び青年患者を対象に、ブデソニド+グリコピロニウム+ホルモテロールフマル酸塩水和物の固定用量3剤配合剤の有効性及び安全性を評価する試験」ー呼吸器・アレルギー内科ー
安全性情報等に関する報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
審議結果：承認
2. 治験：ヤンセンファーマ株式会社の依頼による「中等症から重症の活動期潰瘍性大腸炎小児患者を対象としたウステキヌマブの有効性、安全性及び薬物動態試験」ー小児科ー
安全性情報等に関する報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
審議結果：承認
3. 治験：ヤンセンファーマ株式会社の依頼による「中等症から重症の活動期クローン病の小児患者を対象としたウステキヌマブの有効性、安全性及び薬物動態試験」ー小児科ー
安全性情報等に関する報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
審議結果：承認
4. 治験：武田薬品工業株式会社の依頼による「アラジール症候群患者を対象とした TAK-625 の第3相試験」ー小児科ー
安全性情報等に関する報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
審議結果：承認